

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

当事業年度より「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委）を適用している。

なお、勘定科目名及び配列等については、当法人の状況に即して一部変更しています。

(1) 投資有価証券の評価基準及び評価方法

- 満期保有目的の証券 償却原価法によっている。
- その他の有価証券
 - 市場価格のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。
 - 市場価格のないもの 移動平均法による原価法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	59,591,964	0	1,596	59,590,368
小 計	59,591,964	0	1,596	59,590,368
特定資産				
定期預金	8,000,000	0	0	8,000,000
投資有価証券	52,614,245	2,515	0	52,616,760
小 計	60,614,245	2,515	0	60,616,760
合 計	120,206,209	2,515	1,596	120,207,128

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	59,590,368	(59,590,368)	(0)	—
小 計	59,590,368	(59,590,368)	(0)	—
特定資産				
定期預金	8,000,000	(2,973,984)	(5,026,016)	—
投資有価証券	52,616,760	(52,616,760)	(0)	—
小 計	60,616,760	(55,590,744)	(5,026,016)	—
合 計	120,207,128	(115,181,112)	(5,026,016)	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第85回利付国債 (5年)	2,601,865	2,607,800	5,935
第88回利付国債 (5年)	45,503,229	45,688,843	185,614
第90回利付国債 (5年)	9,997,593	10,027,000	29,407
第92回利付国債 (5年)	8,997,639	9,029,034	31,395
第116回利付国債 (5年)	29,989,552	30,021,020	31,468
第117回利付国債 (5年)	10,027,750	10,024,156	△ 3,594
合 計	107,117,628	107,397,853	280,225

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益計上による振替額	1,017,925
特定資産運用益計上による振替額	296,016
指定正味財産再投資差額充当額計上による振替額	△ 16,750
合 計	1,297,191

6. 関連当事者との取引内容

なし

7. 重要な後発事象

なし